

フレンドタイム

No.149

【発行】

社会福祉法人なかま福祉会

みつぎ

〒536-0013

大阪市城東区鳴野東 1-6-25

TEL06-6968-9503

FAX06-6967-9513

発行責任者 平尾 幸子

編集責任者 松浦 衣里

◇ おつかれさん会 ◇

当日通所した利用者さんは、前日から用意してあったゲームなどを前に、自分が気に入ったものに参加し、事業所はあっちこっちから笑い声が聞こえる、楽しい雰囲気です。午前中を過ごすことができました。

昼食は、朝から6名のご家族様が中心で作られ、美味しく和気あいあい、いただきました。昼からは、「singer れいか」さんが登場され、みんな大喜び。ノリノリで歌を聴き、希望者全員とツーショット撮影会までしていただきました。

「さんの紙芝居は、皆がひきつけられ、絵の上手さや話の展開に感心し、拍手喝采でした。そして無事に終了。笑顔があふれ、盛り上がったおつかれさん会になりました。

来年も頑張るぞー!!

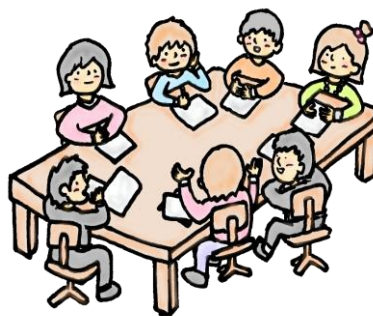
支援員 柴田 弘治



1月予定表

16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
	公休	公休			職員会議		公休(成人の日)	公休	公休		開所日	冬期休暇	冬期休暇	冬期休暇	冬期休暇
	31	30	29	28	27	26	25	24	23	22	21	20	19	18	17
			公休	公休			ケース会議			公休	公休				

◇ 家族会 ◇



12月16日(金)、「おつかれさん会」「家族会」を行いました。

朝早くから、「おつかれさん会」の準備や調理をお手伝いして頂き、本当にありがとうございました。

来年1月の「家族会」は、お休みします。

次回は、2月10日(金)みつきで行います。

ご参加、お待ちしております。

支援員 大西 智子

◇ いざっ变身!! ◇

毎朝作業所の戸がガラッと開き、Fさんの顔がのそくと「おはよう！」元気な挨拶の

あと、きまって「变身！」玄関先でのオーバーな掛け声とポーズに朝礼中の職員一同、

思わず笑みがこぼれます。そんな天真爛漫なムードメーカーのFさんがまさか本当に变身するとは・・・。

細長くて少し大きめの、小柄な人ならすっぽりかぶれる何の変哲もない段ボール箱。

ふとひらめいた職員が顔と両腕を出す窓をくりぬき、てっぺんにアンテナ状の部品を取り付け、仕上げにメカニック

な模様を書き込みました。ちな模様を書き込みました。チ

エンジロボの完成です。

いち早く、その中にもぐり込み「变身！」快心のポーズを決めるFさんを見て、私も私も他の利用者さんや職員までもが先を争って变身していきます。

それはやや古いタイプの装着型ロボットでありながら、観光地などでよく目にする記念撮影用の顔出しパネルにも見えます。

鯉祭り、実習田、遠足・・・今年あったにぎやかなで多彩などの行事にも負けず劣らず、笑顔と歓声にあふれたひとときでした。



支援員 吉川 猛

◇ 1月木曜昼食 ◇

1月12日

鮭としめじのバター醤油

1月19日

カレー・サラダ

1月26日

シチュー



◇ 平均工賃10月分 ◇

就労支援B型(屋内軽作業)

7,739円

生活介護(屋内軽作業)

1,496円

就労支援B型(施設外就労)

35,990円

◇ 作業増量!! ◇

当事業所は、様々な作業をこなし、利用者さん達は日々頑張っています。

数年前に『エル・チャレンジ』さんからのご紹介があり、その後直接受注頂けるまでになりました、通称【メモ帳】という作業があり、表紙にテープを貼りメモをはさんで袋に入れるという作業があります。

1か月に多くて2000冊の搬入でしたが、今では!!月に8000冊ほどメモ帳が搬入されています。利用者さん達力量、丁寧さが業者に伝わったのかなと思います。

今後も支援員も含め前に進んでいきますように。

支援員 森岡 昭好

◇ 『自信』から『自信』へ ◇

いつもしている作業が終わりに、作業の種類が少なくなった時に、Oさんに、「メモの袋入れをやってみませんか?」と声をかけてみると「やったことないけど、出来るかな?」と、少し不安気な表情を浮かべながらも「やってみるわ」と前向きな言葉がかえってきました。

初日は、ゆっくりと一つ一つ仕上げ、翌日は自身からその作業を意欲的に行い、翌々日は「これどうですか?」と管理者に笑顔で見せてくれました。【出来る事に対し、自信が持てた】と話してくれました。新しい作業が出来た事で、新しい作

業に意欲を持てた瞬間でもありました。

Oさんが、新しい作業にチャレンジしたのは8年ぶりだと職員から聞き、私も嬉しい気持ちでいっぱいでした。これからも『出来た』が『自信』に繋がる支援で、利用者さんの笑顔をたくさん見ていきたいです。

支援員 太洞 典子



◇ 今年の回顧と来年の抱負 ◇

今年2016年も、残りわずかになってきました。縁あつての「みつき」の時間も、なんとか半年を過ぎようとしています。

まだまだ、至らぬことばかりですが、利用者さんや他の職員さんとの新しい出会いは、日々新鮮な出来事の連続です。

それなりに「自己の引き出し」の中に今までの体験や経験で「知識」をたくわえたつもりですが、整理が追いつかないくらいに引き出しの数が増えました。

2017年は、どのような1年になるのかわかりませんが、「自己の引き出し」の中から、ひとつでも多く「みつき」のために役立つことを実践します。

支援員 波島 実

◇ カラオケ ◇

11月17日(木)利用者さんがとても楽しみにしているカラオケ行事が開催されました。

お昼の食事のときに利用者さんが「今日はカラオケに行くねん」「阪神タイガースの曲を歌うねん」など笑顔で言っていました。

蒲生のカラオケに着き、個室に入ると「私はあの歌を歌うねん。一緒に歌って」とみなさんと手をたたきながら笑顔で歌っていました。

次回も利用者さんとカラオケを楽しみにしています。

支援員 玄松 政子

◇ お昼休み ◇

昼食の後、午後1時から始まる掃除の時間までは昼休憩です。

昼休憩では、談話をしたり、テレビを観たり、自分で持ってきたクロスワードパズルをしたり…。利用者の皆さんは好きなことをして過ごしています。

そしてテレビの前では、番組を観たり、談話される利用者の皆さんで集まります。

ある日のこと、再放送の「時代劇」が終わり、「別の番組」にチャンネルを替えようとしたところ、Mさんがまだ替えな

いようにと、話されました。

エンディングの曲を聴きたかったのでした。

それから、Mさんが曲を聴くことができるように、エンディングの曲が終わるまではチャンネルを替えずにしています。

皆さんが楽しくお昼休みを過ごされますように願っています。

支援員 佐々木 広信



◇ 地域交流会 ◇

12月23日(金)地域交流会で餅つきに参加してきました。

前日には豪雨でしたが、当日は天候にも恵まれ地域の方と楽しいひと時を過ごすことができました。

今は少なくなってきましたが、石臼を使つてのペッタンペッタンという響き…もう美味しいお餅しか想像できません！

関西ではメジャーだという、黒豆や桜えびのお餅は初体験でしたが、とても美味しく頂いてきました。

支援員 増田 新

◇ ❄️ ❄️ ❄️ キアヌ・リースの壮絶な人生と6つの格言 ❄️ ❄️ ❄️ ◇

(抜粋)

私たちは毎日の生活に捉われすぎるあまり、人生の中の美しさに目をやることを忘れてしまっています。ソンビのように生きています。上を見上げてヘッドホンを取り外してください。目が会った人に挨拶をしたり、辛そうに見える人にハグをしてあげてみるのもいいかもしれません。

誰かを助けるのです。

毎日を人生で最期の日であるかのように生きてください。数年前、私はうつになっっていました。決して他の誰にも言わなかったのですが、このことは誰も知らず、うつから自分で脱出する方法を見つけなければなりません。

私が幸せになるのを妨げていたのは、私自身でした。

一日、一日が貴重ですから、

毎日を貴重な日として生きましょう。明日がある保証がないのですから、今日を生きましょう！

結局は、どんな悲惨な状況の中でも素晴らしい人は力強く生きることができるといふことには誰もが同感できることかと思えます。あなたの人生で何が起きていようと、あなたはそれを乗り越えることができます！

人生は生きる価値のあるものです。

あなたの人生の中で苦勞したすべてのことのおかげで、今のあなたの存在があります。苦難の時はあなたを強くするだけなので、そんな時には感謝しましょう。(抜粋)

この世を出る時に生きたままの人はいませんから、どうかあなた自身を真剣に考えず

ぎた上で扱うのは止めてください。おいしい物を食べましょう。太陽の下を歩きましょう。海に飛び込みましょう。

あなたは自分の心を隠された宝物のように運んでいる、というのが真実です。

馬鹿げたことをやりましょう。優しく生きましょう。人にはその他のために使う時間なんてないのですから。(抜粋)

昨年の12月にキアヌ・リースさんが、ホリデーシーズンに愛を広げるためにもこの投稿をシェアしてくれると嬉しいです。と、投稿された文章から抜粋させて頂きました。

管理者 平尾幸子

◇ 大掃除 ◇

あつという間で今年も終わろうとしています。

事業所では、12月29日(木)に大掃除を利用者さんと一緒にします。

作業に使っている入れ物、カゴ、窓、靴箱など、あちらこちらを雑巾で拭いたり、掃除機で吸わせたりしています。今年もきれいにして終わり、新年を迎えます。

支援員 松浦 衣里



施設建設に協力ください

日頃は知的障害者の福祉向上にお力添えを賜り誠にありがとうございます。

「施設利用を行いながら職業訓練のできる施設」設立を目指しています。その為、建設用地は私たちが独力で確保しなければなりません。微力な私たちにとって、その資金確保は大事業ですが、多くの方々にご援助を頂き、進展させたいと願っています。

つきましては誠に厚かましいお願いでございますが、私たちの主旨をご理解いただきまして、建設資金募金にお力添えを賜りますようお願い申し上げます。

(募金振込先)

銀行 三井住友銀行

支店 城東支店

(口座番号) (普) 1370232

(名義) 社会福祉法人なかま福祉会

理事長 高木晟



◇ 紅白なます ◇

《材料》材料(8人分)

- ・大根・・・1kg
- ・人参・・・100g
- ・あら塩・・・小さじ4
- ・柚子の皮・・・適量
- (A)
- ・酢・・・大さじ8
- ・砂糖・・・大さじ4
- ・あら塩・・・少々

【作り方】

- ①大根、人参は斜め薄切りにしてから千切りにする。ボウルに入れて塩を振ってよく混ぜ、2〜3時間おいて塩漬けにする。
- ②しんなりしたら丁寧に揉み、水洗いして水気をしっかりと絞る。
- ③耐熱容器にAを入れ、ラップをかけずに電子レンジ(600W)で30秒加熱し、よく混ぜて冷ます。
- ④保存容器に②をほぐして入れ、③を注いで軽く混ぜ、フタをして冷蔵庫で2時間ほどおく。器に盛り、千切りにした柚子の皮をあしらう。



支援員 大西 智子

☆アルミ缶提供

- 村上様・伊藤様・空閑様・小玉様
- 高山様・グループホームあかね
- ☆ペットボトルのキャップ提供
- 池辺様・吉田様・近藤様・岡田様
- 矢尾様・村上様・野田様

☆プルタブ提供

- 近藤様・藤田(一)様・矢尾様
- ☆牛乳パック提供
- 村上様



【インフォメーション】

ご意見・提案・協力につきまして、事業所「なかま福祉会06-6968-9503」までお気軽にご連絡下さい。

多機能事業所(就労B・生活介護)

管理者 平尾 幸子

(サービス管理責任者兼務)

苦情処理

共同生活援助事業所

管理者 大西 智子

(サービス管理責任者兼務)

